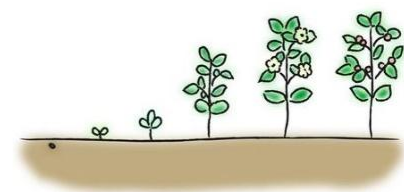






家庭学習スタンダード



めあて		音読	漢字	計算	自主学習
第1ステージ (1～3年) 	学習の習慣を身につけよう	・楽しんで、すらすら読めるように毎日練習しましょう。 ・句読点に気をつけて、大きな声ではっきりと読みましょう。 ・音読の代わりに、けんぱんハーモニカやリコーダーの練習をすることもあります。	・書き順に気をつけて、ていねいにゆっくり書きましょう。 ・「とめ・はね・はらい」に気をつけて、正しく書きましょう。	・楽しみながら計算に慣れていきましょう。 ・正しくできるようになれば、少しずつスピードを上げて練習しましょう。	・日記や作文、九九カードなどの決められた課題に取り組みましょう。 ・テストに向けて復習したり、調べ学習をしたりすることにもチャレンジしましょう。
第2ステージ (3～5年) 	学ぶ内容や方法を選び、取り組もう	・場面のつながりや情景を想像して読みましょう。 ・間をとりながら読むなど、自分のめあてを決めて練習しましょう。 ★これから学習する内容を「予習」として読むこともあります。 ★音読の代わりに、リコーダーの練習をすることもあります。	・「とめ・はね・はらい」の部分を意識して書きましょう。 ・国語辞典や漢字辞典の使い方にも慣れるよう手もとにおき、活用しましょう。	・筆算は位をそろえて書き、手順を確かめながら計算しましょう。 ・手順が多い計算も、集中して一つずつ順番に計算していきましょう。	・授業の予習・復習やまとめ、発展的な調べ学習を行いましょう。 ・めあてやふりかえりを書き、学習したことや大切なことを自ら確認できるようにしましょう。 ・自分の得意を伸ばしたり、苦手を克服したりできるような課題を見つけましょう。 ★GIGA端末を持ち帰ることもあります。
第3ステージ (5～6年) 	目的をもとにして、学ぶ内容や方法を自ら考え、取り組もう	・間をとりながら読むなど、自分のめあてを決めて練習しましょう。 ・詩や俳句、短歌などを暗唱したり、朗読したりしましょう。 ・他の教科の教科書も音読しましょう。重要な用語や内容の理解が深まります。 ・英語のリーディングにもチャレンジしてみましょう。	・漢字の構成や字形を意識して練習しましょう。 ・習った漢字を使って、熟語や短文をつくりましょう。 ・小学校で習った漢字は、何回も書いて確実に覚え、ノートや作文を書く時にも使いましょう。	・よく間違える計算は、繰り返し練習しましょう。 ・答えの確かめを自分でできるようになりましょう。 <div>自分の間違いや課題に自分自身で気付くことが大切です。</div>	・自分自身で計画を立て、勉強方法や内容を工夫し、何をするかを自分で考え、実行できるようにしましょう。 ・自分の好きなことや興味のあることについて「学び方」や「ものの考え方」に注目して学習しましょう。 ★GIGA端末を持ち帰ることもあります。 <div>自分から課題を見つける家庭学習にステップアップしていきます。</div>
第4ステージ (6年後半)		① 目的をもとに、今までやってきた方法を使って、自ら学習を進めます。 ② その時の自分に必要な学習を、自分で考えて進めます。 ③ これまでのステージで行ってきた、「音読」「漢字」「計算」などを先生から提示することはしません。 ④ 取り組んだ成果は、毎日提出をしてチェックを受けます。 ⑤ 明確な目的をもって取り組むことが、学習の質を深めるために大切です。			





※ 子どもたちが主体的に家庭学習に取り組めるよう、授業の中で系統的に指導や支援をしていきます。

※ 学校と家庭が連携しながら、子どもたちの家庭学習について考えていきます。

自学自習のヒント ～初めのうちや困ったときに参考にしよう～

<p>第1ステージ (1～3年)</p> 	<p>【日記】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今日のできごと ・ぼく、わたしの紹介 ・あったらいいなと思うもの ・最近、夢中になっていること 	<p>【計算カード】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年生…たし算やひき算 ・2年生…九九 <p>※できるようになったら時間を計って取り組んでみよう。</p>	<p>【練習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽科で取り組んでいる「けんばんハーモニカ」や「リコーダー」の曲をおうちでも練習してみよう。 ・体育科で取り組んでいる「なわとび」をおうちでも練習してみよう。 	<p>【予習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書で興味があるページを読んでみよう。 	<p>【復習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テストに向けて、ドリルで何度も練習してみよう。
<p>第2ステージ (3～5年)</p> 	<p>【調べ学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会科で都道府県について学んだから、〇〇県について調べよう。 ・理科で学んだ天気による気温の変化の様子の違いを自分の言葉でまとめよう。 ・京都のお祭りについて調べよう。 	<p>【練習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンパスの使い方を学んだから、コンパスを使っていろいろな模様をかいてみよう。 ・体育科で「なわとび」をしているので、さまざまな技にチャレンジしよう。 ・ローマ字を学んだから、GIGA端末でタイピングの練習をしてみよう。 	<p>【予習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次の時間に学習する算数の問題文を読み、自分でできるところまで取り組んでみよう。 (自力で解けなくても、授業で役立ちます) 	<p>【復習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字のテストがあるから、復習しよう。 →ドリルの問題をノートに練習しよう →よく間違える漢字を反復練習してみよう →GIGA端末を持ち帰り、ミライシードで練習しよう 	<p>【興味・関心】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今がんばって取り組んでいるスポーツの歴史や好きな選手について調べよう。
<p>第3・4ステージ (5～6年)</p> 	<p>【調べ学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語科で「熟語の成り立ち」を学んだから、四字熟語を調べよう。 ・理科で「地球温暖化」について学んだから、国の対策を調べよう。 ・家庭科で五大栄養素について学んだから、自分の一日の食事についてまとめよう。 	<p>【練習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図画工作科で「えん筆で濃淡を表現する方法」を学んだから、果物をスケッチしよう。 ・家庭科で調理実習をしたので、おうちの方と一緒に食事を作ってみよう。 	<p>【予習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語科で新しい単元に入るから、事前に内容を学習しておきたい。 →音読をして内容を把握しよう →読めない漢字にふりがなをうとう →新出漢字を漢字ドリルで練習しよう 	<p>【復習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・算数科でテストがあるから〇〇点を目標に復習したい →ドリルの対応ページに取り組み、自己採点をしよう →GIGA端末を持ち帰り、ミライシードで練習しよう →自分でまとめテストを作って、テスト前に解いてみよう 	<p>【興味・関心】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅行で出かけた土地や、通った道について地図帳で調べてまとめよう。
<p>ポイント</p>	<p><u>自学自習ノートや GIGA 端末を活用します</u></p> <ol style="list-style-type: none"> ① 学習予定表や上のヒントを参考にして、学習計画を立てよう。 ② 取り組んだ日付と学習時間を書こう。 ③ 「めあて」と「ふりかえり」は必ず書こう。 ④ 問題番号を書くなど、見やすいノートを心がけよう。 ⑤ 自分でチェックしたり、おうちの人に見てもらったりしよう。 <div data-bbox="2181 1669 2418 1942">  </div>				

